

しゃっきー



シャッキーは厚岸町社協のシンボルキャラクター名です。

- 平成29年度事業報告と決算
- 福祉のまちづくりは皆さんの会費に支えられています
- 厚岸町立特別養護老人ホーム心和園
☆足湯に行ってきました☆
- ふれあい・つながりのある地域に！
- ボランティア通信「なかよし」
「自主企画事業の募集します」ほか



4月26日、厚岸町社会福祉センターで行われた赤い羽根共同募金助成交付式。町内福祉団体等の10団体が交付書を受け取りました。



平成29年度事業報告と決算

本会評議員会が、3月23日、社会福祉センターで開催し、平成30年度事業計画と予算が承認されました。
今回はその内容を公表します。

2017年度（平成29年度）、社会福祉に対するニーズは、人口構造の高齢化、一人暮らしや夫婦のみの高齢者の増加、経済的困窮、地域での孤立、虐待に係る問題の深刻化等など、社会変化に伴い多様化・複雑化しています。

このような状況の中、厚岸町社会福祉協議会をはじめ、社会福祉法人には、他の事業主体が制度や市場原理によることが難しい福祉ニーズへの対応などが期待されており、この役割を果たすため、こ

れまで以上に公益性の高い事業運営が必要となるものです。

これらを踏まえ、厚岸町社会福祉協議会では、地域福祉の中核的な組織として、これまで積み上げてきた地域の相互活動によるネットワークや福祉サービスの提供を活かし、住民や社会福祉関係者がお互いに協力して、地域社会の福祉課題の解決に取り組むとともに、改正社会福祉法の仕組みのもとで、これまでの法人の体制や運営方法を見直し、新しい役員等の組織体

制で、より社会的に信頼される福祉経営に努めました。

各種事業全般としては、年次計画の開始年度となる「あつけし地域福祉実践プラン2017(第6期地域福祉実践計画)」に基づき「地域から発信する福祉のまちづくり」を目指しながら、下記の重点推進項目を中心に、地域福祉を目的とする各種事業や介護保険事業を着実かつ積極的に実施しました。

法人在宅事業

1 法人本部事業

(1) 法人運営事業

○理事会・評議員会等の会議開催

三役会議／年10回、理事会／年4回、評議員会／年3回、監査／4回

○部会・委員会の開催

総務・地域部会／年3回、民児厚生部会(福祉相談所運営委員会合同)／年2回、ボランティアセンター運営委員会／年2回、苦情解決第三者委員会／年1回

○内部委員会の開催

法人在宅通所衛生委員会／年1回、福祉サービス検討委員会／年1回、在宅サービス感染予防対策委員会／年1回、広報委員会／年6回

○福祉団体への助成

厚岸町遺族会／70,000円

○広報活動

社協だより／年6回、社協ミニだより／年6回、ホームページの更新(随時)

(2) 地域福祉推進事業

○厚岸町地域支えあいネットワーク会議の開催

会議の開催／年1回

○緊急情報キット「かけはし」配布(更新)事業

実施地区(自治会)／12地区(うち新規3地区)、設置済件数／388件

○たすけあいチーム助成事業

助成地区(自治会)／9地区、助成総額／225,000円

○地域福祉懇談会の開催

実施地区(自治会)／1地区、参加者数／20名

○地域福祉研修会の実施

実施日／2月4日(日)、場所／社会福祉センター、内容／講演「元気な地域の作り方～厚岸町の未来のために～」(講師：丸藤競氏)、参加者数／60名

○住民主体のサロン活動支援

活動場所の提供／1団体、レクリエーション指導／年9回



○ふらっとニコニコ広場2017

実施日／7月23日(日)、場所／社会福祉センター(館内)、内容／①ステージ企画(鼓魂絆纏、SWEET☆BOX)、②体験の広場(おりがみ、レクリエーション、お絵かきジャングル、ペンシルバルーン、消防の仕事、託児、エア遊具)、③ふれあいの店(軽食、障がい者事業所生産品販売、牛乳・しいたけ無料配布等)、④福祉ブース(共同募金、福祉用具等)、参加者268名

○ふれあい会食会

ひとり暮らし高齢者などの交流の場(月1回)、参加者数／延312名



○チャリティービアパーティー
実施日/9月9日(土)、場所/社会福祉センター、参加者数/250名、収益/357,136円

○厚岸町障害者(児)ふれあいフェスティバル「こう福祉21」への支援協力

実施日/10月29日(日)、場所/社会福祉センター、参加者数/541名

(3) ボランティアセンター運営事業

○ボランティアバンクの体制整備
個人登録/24名、団体登録/8団体

○ファミリーサポート事業

会員状況/依頼会員32名、提供会員10名、両方会員2名、活動件数/延174件、説明会/年5回(随時)交流会/年2回

○ハートコール事業

利用対象者/10名、コール回数/延307回、協力ボランティア/4名

○災害ボランティア推進連絡会の開催

会議の開催/年1回

○災害ボランティアへの取り組み

炊き出し訓練の実施/6団体

○福祉教育の推進(「福祉の学習」)

出前学習会)
実施日/5月19日、内容/講義、高齢者疑似体験、視覚障がい疑似体験、対象/厚岸小学校5年生32名

○ボランティア情報誌の発行

なかよし(社協だより・ミニ社協だより併載)/年12回

(4) 生活福祉資金貸付事業

低所得者・障害者・高齢者世帯支援や就労支援を目的に貸付

貸付件数(償還中含む)/11件(うち新規貸付1件)

(5) 低所得者資金貸付事業

貸付援助における生活向上と生活意欲の助長促進

貸付件数(償還中含む)/14件(うち新規貸付4件)

(6) 権利擁護事業

○日常生活自立支援事業

新規件数1件、継続件数4件、最終件数2件(年度末件数3件)

○法人後見

新規受任件数1件、継続受任件数1件(年度末受任件数2件)

2 受託事業

(1) 外出支援サービス事業

福祉車両による病院等への送迎(※対象の見直しを行い、順次高齢者を福祉有償運送に移行)

運行日数/160日、利用回数(片道換算)/延856回

(2) 福祉バス運行管理事業

福祉バス「あやめ号」の運行管理
運行日数/138日、利用人数2,566名

(3) 一般介護予防事業(元気いきいき教室)

健康維持や介護予防を目的に脳トレ、創作活動、健康運動などを行う「元気いきいき教室」を実施

第1回(4~6月)湖北/延142名

第2回(7~9月)湖南/延103名

第3回(10~12月)湖北/延99名

第4回(1~3月)湖南/延107名

(4) 福祉相談事業

地区相談所/各民生委員宅へ常設、中央福祉相談所/隔月1回、無料法律相談/年3回

(5) 成年後見制度推進事業

○相談対応業務

相談件数/11件

○普及啓発業務

イベント事業周知/年3回

○市民後見人養成研修

期間/10月26日~11月24日、場所/社会福祉センターほか、修了者/9名(受講者10名中)

○市民後見人バンク登録

登録者8名

○会議の開催

実施機関運営協議会/年1回、受任調整会議/年2回

3 訪問介護サービス事業

(1) 訪問介護事業

介護保険制度による訪問介護サービスの提供【要介護認定別】

要支援1[46名]、要支援2[42名]、要介護1[380名]、要介護2[191名]、要介護3[90名]、要介護4[77名]、要介護5[23名](合計849名)

(2) 介護予防・日常生活支援総合事業(訪問型)【要介護認定別】

従前の介護予防訪問介護による訪問介護サービスの提供

要支援1[49名]、要支援2[57名](合計106名)

(3) 障害福祉サービス事業

障害者の自立支援とした訪問介護サービスの提供

(4) 生活管理指導員派遣事業

介護保険非該当高齢者への援助(ヘルパー派遣)

利用回数/281回(281時間)

4 居宅介護支援事業

介護保険制度の各種サービス利用に際して介護サービス計画書(ケアプラン)を作成、サービス調整

【要介護認定別】

要支援1[139名]、要支援2[159名]、要介護1[497名]、要介護2[413名]、要介護3[271名]、要介護4[102名]、要介護5[59名]

施設通所事業

1 施設介護サービス事業

(1) 特別養護老人ホーム心和園 (介護老人福祉施設)

介護保険制度による施設介護サービス(多床室)の提供[定員50名]

利用状況/別表1のとおり

各種行事・イベント数/56回

(2) 地域密着型介護老人福祉施設 入所者生活介護

介護保険制度による施設介護サービス(ユニット)の提供

利用状況/別表2のとおり

各種行事・イベント数/33回

(3) 短期入所生活介護事業

介護保険制度による短期入所生活介護サービスの提供

利用状況/別表3のとおり

(4) 障害福祉サービス事業

障害者の自立支援を目的とした短期入所サービスの提供

利用対象者/1名

(5) 生活管理指導短期宿泊事業

空き部屋において短期間の宿泊、生活指導及び体調管理を行う

(※利用実績なし)

2 通所介護サービス事業

(1) 通所介護サービス事業

介護保険制度による通所介護サービスの提供【要介護認定別】

要支援1[107名]、要支援2[243名]、要介護1[2,410名]、要介護2[1,615名]、要介護3[1,167名]、要介護4[760名]、要介護5[20名]

(2) 訪問入浴介護事業

介護保険制度による訪問入浴サービスの提供【要介護認定別】

要介護3[2名]、要介護5[31名]

(※ほかの要介護認定の利用なし)

(3) 生きがい活動支援通所事業

介護保険制度外による入浴・食事・レクリエーションのサービス提供
利用回数/延124回

〔別表1〕特別養護老人ホーム心和園(多床室)の利用状況 延人数

月別	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	稼働率
4月	30名	30名	200名	501名	594名	1,355名	90.3%
5月	31名	31名	186名	515名	637名	1,400名	90.3%
6月	30名	30名	178名	488名	600名	1,326名	88.4%
7月	31名	31名	203名	537名	552名	1,354名	87.4%
8月	31名	31名	207名	560名	539名	1,368名	87.7%
9月	30名	30名	210名	535名	511名	1,316名	87.7%
10月	31名	31名	237名	560名	451名	1,310名	84.5%
11月	30名	30名	210名	563名	408名	1,241名	82.7%
12月	31名	31名	202名	604名	404名	1,272名	82.1%
1月	31名	31名	215名	658名	434名	1,369名	88.3%
2月	28名	28名	223名	616名	411名	1,306名	93.3%
3月	31名	31名	248名	682名	401名	1,393名	89.9%
計	365名	365名	2,519名	6,819名	5,942名	16,010名(平均87.7%)	

〔別表2〕特別養護老人ホーム心和園(地域密着型)の利用状況 延人数

月別	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	稼働率
4月	0名	150名	180名	120名	90名	540名	100.0%
5月	31名	124名	186名	93名	124名	558名	100.0%
6月	30名	120名	150名	120名	120名	540名	100.0%
7月	31名	124名	155名	124名	124名	558名	100.0%
8月	31名	110名	155名	124名	122名	542名	97.1%
9月	30名	120名	101名	90名	100名	441名	81.7%
10月	31名	93名	95名	107名	102名	428名	76.7%
11月	30名	90名	128名	136名	120名	504名	93.3%
12月	31名	93名	129名	155名	124名	532名	95.3%
1月	31名	93名	134名	155名	102名	515名	92.3%
2月	28名	84名	112名	168名	84名	476名	94.4%
3月	31名	93名	93名	196名	121名	534名	95.7%
計	335名	1,294名	1,618名	1,588名	1,333名	6,168名(平均93.9%)	

〔別表3〕短期入所(ショートステイ)の利用状況 延人数

月別	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	稼働率
4月	0名	0名	25名	122名	234名	151名	0名	532名	88.7%
5月	0名	5名	22名	108名	295名	142名	0名	572名	92.3%
6月	0名	7名	33名	126名	241名	145名	5名	557名	92.8%
7月	2名	0名	24名	155名	222名	112名	32名	547名	88.2%
8月	0名	0名	44名	127名	211名	158名	30名	570名	91.9%
9月	0名	0名	70名	84名	252名	158名	13名	577名	96.2%
10月	0名	0名	49名	99名	266名	141名	18名	573名	92.4%
11月	0名	0名	43名	116名	166名	156名	14名	495名	82.5%
12月	0名	0名	67名	83名	236名	130名	15名	531名	85.6%
1月	2名	0名	68名	92名	250名	124名	20名	556名	89.7%
2月	0名	0名	49名	119名	175名	128名	21名	492名	87.9%
3月	0名	6名	54名	138名	159名	187名	31名	575名	92.7%
計	4名	18名	548名	1,369名	2,707名	1,732名	199名	6,577名(平均90.1%)	

(4) 配食サービス事業

65歳以上のひとり・夫婦世帯を対象に食事を配達

利用回数/延800回

(5) 身体障害者デイサービス事業

障害者を対象に入浴・食事・創作活動等のサービス提供

利用回数/延74回

社会福祉センター事業

社会福祉センター運営事業

貸館利用状況

利用件数648件、利用者15,277名
(※湖南地区出張所・情報館分館利用を除く。)

施設整備状況(10万円以上)

消防用設備取替(誘導灯・蓄電池)
179,442円、特殊建築物定期調査
/313,200円

社協の決算書は・・・

社協の決算書は、社会福祉法人会計基準に基づき、資金収支計算書、事業活動収支計算書、貸借対照表の計算書類に加え、付属明細書と財産目録で作成します。

紙面の都合上、資金収支計算書のみ掲載します。

資金収支計算書は、「お金が増えたかどうか？」など、一定期間（会計年度）の資金の増減を表す計算書で、社協の予算は資金収支計算書に基づき作成されます。

この計算書からは、「予算どおりの資金運用ができたか」、「最終的なお金の残高」などを確認できます。

社協の 決算の概要

資金収支計算書から資金状況を見ると、通常の実業活動における収入・支出を計上した「事業活動による収支」では、収入計が4億9,345万円。主なものは、介護サービスでの介護保険事業収入が86%を占め、町補助金等の経常経費補助金収入が7%となっています。支出計は、4億7,994万円。主なものは、人件費で73%を占め、事業費で16%、事務費で11%となっています。収支差額は、1,350万円となり、経常的な事業活動の中では余剰資金を確保することができました。

固定資産や借入金の収入・支出を計上した「施設整備等による収支」の収支差額は、マイナス549万円の資金不足が生じ、また積立金の取崩しや積立てなどの収入・支出を計上した「その他の活動による収支」の収支差額でも、マイナス641万円の資金不足が生じています。

これらの資金不足を事業活動資金収支差額から補てんし、当期の資金の残高になる当期資金収支差額は159万円となり、前年度から繰り越された前期末支払資金残高と併せ、最終的な資金残高である当期末支払資金残高は、8,791万円となりました。

このほかの計算書類、付属明細書と財産目録は、ホームページに掲載します。

（※検索ワード「厚岸町社会福祉協議会」で検索してください。）

法人単位資金収支計算書

(自)平成29年 4月 1日(至)平成30年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動による収支	収入			
	会費収入	2,449,000	2,420,000	29,000
	寄附金収入	216,000	206,051	9,949
	経常経費補助金収入	34,692,000	34,692,710	△ 710
	助成金収入	380,000	380,000	0
	共同募金配分金収入	1,080,000	1,080,013	△ 13
	受託金収入	14,831,000	14,655,684	175,316
	貸付事業収入	1,000,000	335,000	665,000
	事業収入	6,950,000	7,006,219	△ 56,219
	介護保険事業収入	424,165,000	426,024,855	△ 1,859,855
	老人福祉事業収入	0	440,917	△ 440,917
	障害福祉サービス等事業収入	4,181,000	4,229,380	△ 48,380
	借入金利息補助金収入	720,000	720,420	△ 420
	受取利息配当金収入	14,000	2,946	11,054
その他の収入	1,223,000	1,260,813	△ 37,813	
事業活動収入計(1)	491,901,000	493,455,008	△ 1,554,008	
支出				
人件費支出	352,455,000	349,871,903	2,583,097	
事業費支出	77,836,000	76,653,357	1,182,643	
事務費支出	53,384,000	51,888,893	1,495,107	
貸付事業支出	1,000,000	180,000	820,000	
助成金支出	320,000	295,000	25,000	
負担金支出	348,000	333,000	15,000	
支払利息支出	721,000	720,420	580	
徴収不能額	0	3,230	△ 3,230	
事業活動支出計(2)	486,064,000	479,945,803	6,118,197	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	5,837,000	13,509,205	△ 7,672,205	
施設整備等による収支	収入			
	施設整備等補助金収入	6,250,000	6,250,000	0
	施設整備等収入計(4)	6,250,000	6,250,000	0
	支出			
	設備資金借入金元金償還支出	6,250,000	6,250,000	0
固定資産取得支出	858,000	840,294	17,706	
ファイナンス・リース債務の返済支出	4,660,000	4,657,032	2,968	
施設整備等支出計(5)	11,768,000	11,747,326	20,674	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 5,518,000	△ 5,497,326	△ 20,674	
その他の活動による収支	収入			
	積立資産取崩収入	457,000	456,860	140
	その他の活動収入計(7)	457,000	456,860	140
	支出			
	積立資産支出	150,000	119,322	30,678
その他の活動による支出	6,792,000	6,749,800	42,200	
その他の活動支出計(8)	6,942,000	6,869,122	72,878	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 6,485,000	△ 6,412,262	△ 72,738	
当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	△ 6,166,000	1,599,617	△ 7,765,617	
前期末支払資金残高(11)	86,316,000	86,316,457	△ 457	
当期末支払資金残高(10)+(11)	80,150,000	87,916,074	△ 7,766,074	

福祉のまちづくりは 皆さんの会費に支えられています

社協では、地域福祉活動を展開していますが、その財源は公的な補助金・受託金とともに、会員会費制度に支えられています。



社協の会員会費制度

厚岸町社協をはじめ、全国の多くの市町村社協では、「住民会員制度」として、全世帯に会員への加入をお願いしています。

社協会員会費制度には、一般会員会費と特別会員会費の2種類があります。(表1)

この会費への協力は、資金面から支えていただくサポーターを意味します。ボランティア活動などへの直接の参加が難しくても、会員になることで地域福祉に参加することができます。

社協では、地域の支え合いを意味する「地域福祉」の推進を目的にさまざまな事業を展開していま

す。これらを維持・発展させるための経費などに社協会費が使われています。

平成29年度会費報告

今回は、平成29年度の会員報告として、企業名や団体名、個人名等を掲載させていただきます。

厚岸町社協が実施する地域福祉を推進するための事業

緊急情報キット配布

緊急時のためのキットを自宅に備え、配布を通して地域のつながりづくりを推進



皆さんからの会費は
このような事業の経費として活用しています

広報誌などの発行

社会福祉協議会で行っているさまざまな事業や、福祉に関する情報の提供



このほか、ボランティアをしたい人、してほしい人をつなぐ「ボランティアセンター」の運営や、生活の困りごとの相談に応じる「あんしんサポートセンターあつけし」の運用などに活用しています。

【企業・団体】

■ 1号会員 (5,000円)

Rスタジオ(株)、秋田歯科医院、厚岸漁業協同組合、厚岸町森林組合、厚岸プロパン(株)、厚岸湊石油(株)、厚岸木材工業協同組合、池田治税理士事務所、磯田元気水産(株)、医療法人社団厚浜会うえだ歯科医院、

医療法人社団田中医院、運上船舶工業(有)、遠藤プリントショップ、大崎金物店、帯広日産自動車(株)釧路日産厚岸店、北村商店、吉祥寺、釧路太田農業協同組合、釧路トヨペット(株)厚岸店、栗林電機(株)、小林板金(株)、桜亭、さくらハイヤー(株)、ささき乳販、燦来守・Q&Q、

司法書士赤堀彰治事務所、真栄木材(株)、菅原亮司法書士事務所、鈴木旅館、セブンイレブン厚岸白浜店、第一水道工業(株)厚岸営業所、大地みらい信用金庫厚岸支店、大地みらい信用金庫松葉町支店、太平洋設備(株)厚岸営業所、タイヤセンターありはら、田崎土建(株)、土

表1 社協の会費（平成29年度）

会費区分	会員数	会費（年）	摘要
一般会員会費 （1世帯500円）	3,072世帯	1,536,000円	自治会単位に取りまとめ
特別会員会費			個人、企業 団体などから
1号会員（5,000円）	103件	515,000円	
2号会員（3,000円）	68件	204,000円	
3号会員（2,000円）	46件	92,000円	
4号会員（1,000円）	73件	73,000円	
計	290件	884,000円	
計		2,420,000円	

井木材(株)、東岸寺、道東建設工業(株)、肉屋きくち、浜野テント工業、藤田車輛整備工場、北海道マツダ販売(株)厚岸店、法華寺、ダイニングキッチンほまれ、堀建設(有)、纏鮎、マル勢影本工業(株)、丸弘水産(株)、三ツ輪ベントス(株)厚岸工場、村川タイヤ商会、山崎土建(有)、山本菓子店、(株)厚岸調剤薬局、(株)あら川菓子司、(株)共和建設工業所、(株)近海食品、(株)サカイ、(株)佐藤工業、(株)大宝グループゴット・スロットパーク、(株)丹野商店、(株)徳田薬局、(株)ナリテツ、(株)西口電機商会、(株)福原厚岸店、(株)ホンダオート厚岸、(株)前田食品工場、(株)丸一タバタ、(株)マルトク、(株)宮川時計電器店、(株)宮原組、(有)厚岸自動車工業、(有)厚岸製函、(有)厚岸清掃社、(有)池田経営サービス、(有)大場土木、(有)オートショップなかがわ、(有)久保自工、(有)佐々木工務店、(有)大厚運輸、(有)中田採石工業、(有)平良木新聞店、(有)ミナミヤ、(有)曲さ酒井商店

■ 2号会員(3,000円)

NPO法人のんき村、あきた生花店、厚岸自動車整備センター、(株)厚岸味覚ターミナル・コンキリエ、一般社団法人地域福祉未来創造社、小笠原工務店、片岡電器商会、川端金物(株)、けらサービス、工房るうぶ、小林建設(株)、小松鉄工所、高橋電気管理事務所、トヨタカローラ(株)厚岸店、中村開発(株)、中

村小児歯科クリニック、ネットヨタ(株)厚岸店、東倉車体興業、ベスト電器厚岸店、ホドノ、三浦自動車整備工場、やすき塗装、(株)五味石油、(有)浅野石油、(有)厚岸印刷、(有)厚岸海産、(有)厚岸自販、(有)厚岸マイカーセンター、(有)サンケイ

■ 3号会員(2,000円)

いなば製麺所(有)、天道療法院、(株)黒田商店、(有)岩井商店

【個人】（敬称省略）

■ 1号会員(5,000円)

會田周二、朝日芳規、朝日芳史、安達由圃、市川淳一、江幡満、大野繁嗣、柿崎多佳子、葛西松子、小池文一郎、斎藤章彦、斉藤健一、酒井裕之、野呂達雄、馬場光男、早川知記、宮原文憲、若狭純子、若狭靖

■ 2号会員(3,000円)

朝日尚子、朝日由美、阿部延昭、石澤由紀子、石塚徹、板屋英志、永川浩志、遠田稔之、大野利春、大村香織、音喜多政東、尾張清一、亀井泰、久保田真次、小島信夫、斎藤章道、佐々木暢彦、佐々木亮子、佐田靖彦、佐藤淳一、菅原昭夫、杉田尚美、高橋政一、高橋敏晴、高橋俊彦、竹田敏夫、土肥正彦、富谷芳幸、奈尾和哉、中川孝之、中屋敦、星川雅美、堀守、松見弘文、水上拓、三栗民子、湊谷政弘、南谷健、山田敏一

■ 3号会員(2,000円)

秋田裕子、阿部やよい、五十嵐愉美、伊東章、稲垣聡、今村拓士、今村敏信、遠田恵子、川越一寿、久保田湖子、倉部潤子、櫻井唯博、佐藤喜代子、佐藤智恵子、佐藤英樹、佐藤竜子、鈴木康史、高瀬順一、武山悟、田崎清克、千葉孝俊、塚田敦子、堤康夫、中尾利都子、鍋田明美、萩尾貴、福地玲子、布施英治、古川俊英、風呂谷一三、堀部誠、本川直己、真里谷隆、三浦克宏、三浦博哉、諸井公、山崎晋爾、山根綾子、吉田經子、四戸岸毅、米内山紘輝、渡部貴志

■ 4号会員(1,000円)

會田昭人、阿部章子、石崎辰也、石澤隆、石嶋弘毅、石嶋裕司、石原かおり、稲井賢治、内柴孝洋、梅本和法、江上圭、太田麻利子、加賀弘子、柿崎史裕、柏木由起子、金澤一弘、金橋隆治、亀井曜子、川原田恵、熊谷重美、熊崎農夫博、車塚洋、小池裕子、古賀栄哲、小島貴志、小林彰、小林真利子、近藤法子、櫻庭康江、佐々木裕行、佐藤弘幸、佐藤浩之、佐藤誉裕、澤田達利、澁谷辰生、清水勝信、清水琴美、菅原卓巳、菅原雪子、杉本裕樹、大丸拓也、大門司、高阪拓也、高橋由紀子、竹田修、丹野正喜、千葉隆行、出越秀、中川公彦、中田岳史、中村明美、芳賀宏美、花田亜由子、平下哲也、福田伊三男、藤本曜大、布施丈弘、太刀野修、星野英明、堀幸人、本川明子、本庄将之、本間直人、本間美和、三浦理子、三上勇、三上昌樹、水野博嘉、宮川知香、山城美奈子、山林雄二、山本美由紀、余西弘希

◆◆◆◆厚岸町立特別養護老人ホーム 心和園◆◆◆◆

☆足湯に行ってきました☆



5月2日に地域密着型老人福祉施設の入所者様4名が弟子屈道の駅「摩周」までドライブし、足湯を楽しみました。足湯ではありますが、皆さま久々の温泉にリラックスされて自然と笑顔がこぼれます。

これから外出日和の季節になってきます。心和園では、今後も外出行事を企画していますので、利用者様が楽しめるひとときを過ごしていただきたいと思います。



皆さまたいへん素敵な笑顔です。



☆心和園相談員の紹介☆

今回は心和園の相談員（太田麻利子・本庄祐長）を二人の対談を通して紹介します

本庄祐長相談員



本庄：太田さんは、施設のケアマネージャーとして施設ケアプランやサービス担当者会議で、利用者様1人1人の日々の余暇活動をいかに充実するか特に着目していますよね。

太田：そうですね。利用者様に安心して過ごしていただくためには楽しいと感じる時間をいかに考え、実現していくかが重要だと思います。そのためにはそれぞれの生活歴を参考にしたり、ご家族からの情報や一番身近で接する介護職員からの意見もとても重要です。カンファレンスではその点を常に意識できればと思います。

太田：本庄さんは、現場職員を対象とした自主勉強会を企画していますが、今はどのような感じでやっていますか。

本庄：昨年の11月に2名の職員と勉強会を一緒に始めましたが、今は徐々に人数が増えてきて介護職員の他、看護師も参加し、多いときには10人くらい集まるようになりました。

本庄：われわれが提供するサービスは知識・技術だけでなく、理念や倫理といったものが備わっていることで、最適なケアとなります。ただそれを改めて学ぶ機会が、十分には用意されていないのではないかと考えて、ひと月に5~6回程度の頻度で自主勉強会を開催しています。人数が多いときにはグループワークも行いながら、堅苦しくなりすぎないようにしています。徐々に講師も外部の方にご協力いただきながら、職員が学べるひとつの場になればと思います。

太田：こうした取り組みでサービスの質が向上することは、利用者様にとっての利益になります。ご家族にとっても安心して大事な家族の介護を任せることが出来ますよね。また、個人の職員が多職種間においても連携をとりながら実現していきたいですね。



太田麻利子相談員

つながい・ふれあいのある地域に！

生活支援体制整備の実現に向けて

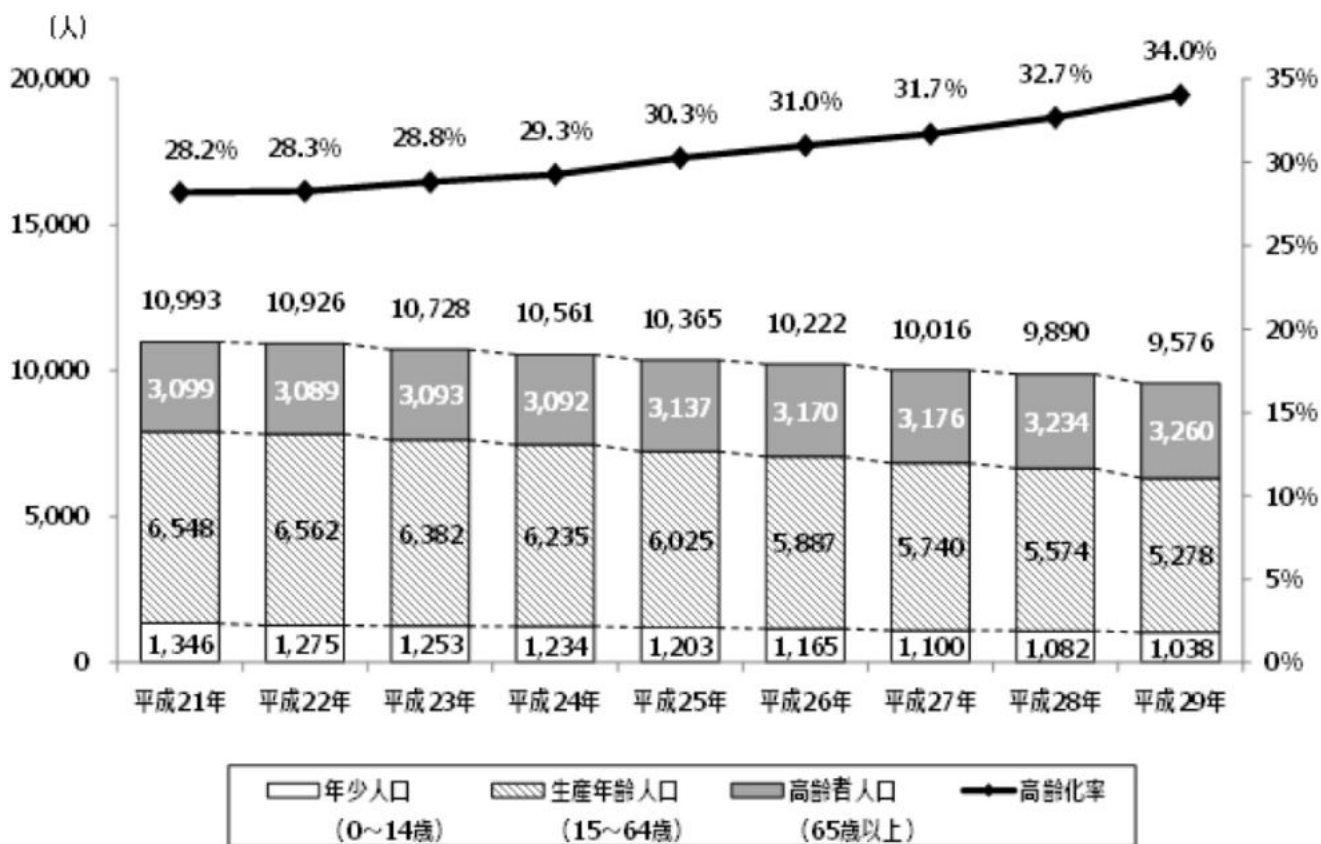
「いつまでも、今住んでいる家で安心して生活したい。」これが高齢者の皆さんの『願い』なのではないでしょうか。

厚岸町の高齢化率は34%

(平成29年)ですが、高齢化率よりも問題なのは、高齢者数の減少とともに、生産年齢の若者が減ることです。

これからは、未来を支えてくれ

る若者に代わって、高齢者自身で支え合う仕組み作りが、必要となります。



そこで、みなさんが、高齢になっても住み慣れた地域で、安心した生活が送れるよう、年齢や性別に関係なく、地域一丸となり支える必要があります。

地域で地域を支える仕組み作り

例えば、地域の中に「だれでも集える居場所」を作ることにより、それぞれが役割を持ちながら『生きがい』を持って暮らし続ける事、それが、住み慣れた地域で元気に健康で暮らし続ける仕組みとなります。

厚岸町社会福祉協議会では、地域が必要と感じる事を聞き取りながら、皆さんがどんな状態になっても、ふれあいの絆の中で、自らの能力を最大限に生かしながら『生きがいを持って主

社協がおしゃします！

体的に暮らしていける地域』を目指し、皆さんと一緒に考えていきます。



なかよし

厚岸町ボランティアセンター
088-1115 厚岸町梅香2丁目1番地
TEL 0153-52-7752
FAX 0153-52-6044

ボランティアスタッフ募集!

デイサービスセンター「夏祭り」

デイサービスセンターでは、地域に密着した開かれた施設を目指し運営しております。地域の方に参加・協力していただきながら、地域の繋がりや絆を深めていきたいと考えています。

さて、当センターでは、利用者さんが夏の風物詩でもある「お祭り」を楽しめるよう、毎年夏祭りを

開催していますが、職員だけでは人手が足りません。そこで、夏祭りの『ボランティアスタッフを募集』します。

この機会に、参加・協力してみませんか。たくさんの皆さんの参加をお待ちしております。利用者さんと一緒に、ひと足早くお祭り気分を味わえますよ。



(写真) 金魚すくいや、食べ物の屋台。今年はどんな屋台が出るのかな♪

■日 時

7月9日(月)～11日(水)

13時30分より2時間程度

(都合のよい日をお知らせください)

■内 容

・縁日コーナーや屋台コーナーの手伝い

■そ の 他

・ハッピを貸出します。

・原則、現地集合・解散となります。

■申込期限 6月29日(金)

■連 絡 先

厚岸町ボランティアセンター

(厚岸町社会福祉

協議会内)

☎52-7752



60歳以上の皆さんによる

自主企画事業の募集します

シニアのみなさんが企画する、生きがいや健康づくりに繋がる
自主的な取り組みを応援します

高齢者が住み慣れた地域で健康で生きがいを持ち、安心して自立した生活を送ることができるよう、高齢者の自主的な取り組みを推進し、明るい長寿社会の形成を促進する事を目的として、『自主企画事業』の募集を行います。



■助成額

- ・ 1事業当り 1年間10万円を上限

■助成対象

- ・ 60歳以上の方が結成した団体で、次の要件全てに該当するもの
 - ①構成員が7名以上であること
 - ②道内に住所及び拠点があること
 - ③自ら企画し、運営する事業で、確実に遂行できる見込みがあること
 - ④本事業申請の書年度において、自主的に結成された【新規の団体】で、サークルまたは法人であること
 - ⑤本助成の終了後も活動を継続する見込みがあること

■対象事業

- ①地域福祉活動（地域住民の生きがいや健康づくりを目的とした活動）
- ②地域文化活動（各地域に伝わる食や遊び、生活習慣や文化行事などを、次世代に引継ぐ伝承活動）
- ③世代間交流（子供などと交流し、地域の活性化を目的とする活動）
- ④生涯学習活動（高齢者大学や生涯学習講座などの講座開設）

■募集期間

平成30年6月22日（金）まで

■助成対象経費

- ・ 旅費、消耗品、通信運搬費、手数料、保険料、賃借料
- ・ 諸謝金、会議費については、講師に対する経費のみ対象

■助成実施主体 北海道社会福祉協議会

■詳しくはこちらまで



厚岸町ボランティアセンター
厚岸町社会福祉協議会内 電話52-7752

社協の 掲示板

社協情報を
お知らせする掲示板

寄付・寄贈ありがとうございます

社協に対し、下記のとおり寄贈がありました。
皆さまの善意ありがとうございます。

(掲載は3月～5月)

【寄贈品】▼法人運営 食器類ほか/久保田勇さん、古切手/釧路方面厚岸警察署、古切手/大地みらい信用金庫厚岸支店 ▼心和園 ティッシューパー/釧路美容協会厚岸支部、トイレトペーパー/沼岡薫さん、口腔ケアグッズ/中村京子さん、紙パンツ/石山俊昭さん、食事用エプロン/別當尚子さん、歩行器ほか/藤永エツ子さん▼デイサービスセンター 麻雀セット/萬力雄さんほか匿名3名

デイサービスセンターへの 麻雀寄贈ありがとう

デイサービスセンターでは、前回の記事掲載してからすぐに、たくさんの方からご連絡いただき、萬力雄さんほか匿名で3名から麻雀牌、麻雀卓の寄贈を受け付けました。皆さま、ご協力ありがとうございました。

本格麻雀を少しずつ取り組みしていますが、利用者がいきいきと若い頃を思い出しながら取り組みされています。



私たちが社協で働いています。

訪問介護員の伊藤です。
厚岸生まれ、厚岸育ち。2人の子供の母、年齢は二度目の成人式を昨年迎えました(笑)
訪問介護員として働き始めて6年、厚岸町社会福祉協議会に勤めて2年目になります。
訪問介護員として、まだまだ学ばなければならないことも多くある私ですが、訪問をして、いつも嬉しく思うことは利用者さんが「来てくれたの！

待ってたよ！」と、笑顔で迎えてくださることです。
その笑顔とお言葉で「今日も1日頑張ろう！」と思う日々です。仕事を通してですが、たくさんの利用者さんやそのご家族と出会い、介護以外のことも多く学ばせて頂いています。これからも、利用者さんと信頼関係を作り、保ちながら訪問介護の仕事をしていきたいと思っています。



在宅介護課
指定訪問介護事業所
訪問介護員
伊藤 由弥子

厚岸町社協広報『しゃっきー』

2018.6/No. 163【編集】広報委員会(以下、委員)
米内山紘輝、中野 絹恵、柏木由起子、杉本 裕樹、
山城美奈子、五十嵐愉美、本庄 祐長、小笠原晶子

社会福祉法人厚岸町社会福祉協議会
〒088-1115 厚岸郡厚岸町梅香2丁目1番地
厚岸町社会福祉センター内
TEL 0153-52-7752 FAX 0153-52-6044
mail info@akkeshishakyo.or.jp/